

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	鹿島川左岸堤防遊歩道整備事業
事業主体 (連絡先)	はなみフラワーズ 大町市平 999-1
事業区分	(5) 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	2,123,000 円 (うち支援金: 1,592,000 円)

事業内容

- 7月23日 地区全員で遊歩道整備箇所の草刈を実施
- 9月11～17日 左岸堤防遊歩道整備箇所の整備事業実施、当会会員や野口地区環境整備委員会等の皆さまの応援を頂き、本年度整備部分を実施
- 9月18日 本年度整備部分の転圧作業施
- 9月24日、10月8日 テーブル・椅子・看板・花台の防腐剤の塗布及び組立て設置作業には、近隣の小中学生も参加し実施した。
- 10月14日 整備箇所に菜の花の種子の播種及び草刈作業実施
- 10月31日 看板に掲示物の貼付けや広報表示の貼付けを実施し、本年度の整備事業が完了した。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 昨年の作業状況を冬期間に検討を重ねた結果、本年度は各作業ともスムーズに取り組む事ができた。
- ② 堤防上の整地が終了してから、周辺宿泊客や散歩の皆さんが行き交い、全線開通はいつ・綺麗になったね等の声がある、更に、散歩コースとして定着し始めている為今後あらゆる機会を通じ宣伝活動を実施して行くと共に、お越し頂く皆さんからの温かいお言葉が今後の整備事業の励みとなっている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 実施規模を3分割に縮小した為に、細かい所まで綺麗に仕上げる事が出来た、又、参加する皆さんも快く参加し和気あいあいと作業実施する事ができ、会員の団結力の強さを感じ、来年度引続きの事業継続が楽しみである。
- 無償でお借りした土地の駐車場としての整備も徐々に進めて行きたい、有効利用について多くの皆さまの声を聴き皆で考えて行きたい。
- 全線開通後のイベントの開催等、周辺宿泊施設との情報交換を実施し、何が出来るかを抽出して行きたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【組立て作業】

【目標・ねらい】

- ① 四季折々姿を変える素晴らしい景観を、観光資源として活用を図るべきである。
- ② 観光活性化に結びつく為、景勝地としての環境整備が必要である。

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・考えていた以上に綺麗に仕上がった。
- ・色々な人が有益な提言をしてくれる。
- ・播種した花が咲き誇るのが楽しみである。